

# 愛媛の商業（確報）

～平成 28 年経済センサス - 活動調査（卸売業・小売業）確報結果から～

この確報は、平成 28 年 6 月 1 日現在で実施した「平成 28 年経済センサス - 活動調査」をもとに、愛媛県内の卸売業・小売業の事業所について、集計結果を確報として取りまとめたものです。

※本確報は、総務省・経済産業省「平成 28 年経済センサス - 活動調査」の卸売業・小売業確報結果の調査票情報を愛媛県が独自集計したものです。

※経済産業省「商業統計調査」との比較にあたっては、集計対象が異なることに留意する必要があります。

（平成 30 年 12 月 15 日公表）

## 調査結果の概要

### 卸売業・小売業合計

○事業所数	14,165事業所
○従業者数	98,907人
○年間商品販売額	3兆8,044億円

平成28年6月1日現在で実施した経済センサス - 活動調査における愛媛県の結果は、卸売業及び小売業の事業所数は14,165事業所、従業者数は98,907人、年間商品販売額は3兆8,044億円となりました。

## 1 事業所数

卸売業	3,456事業所
小売業	10,709事業所
合計	14,165事業所

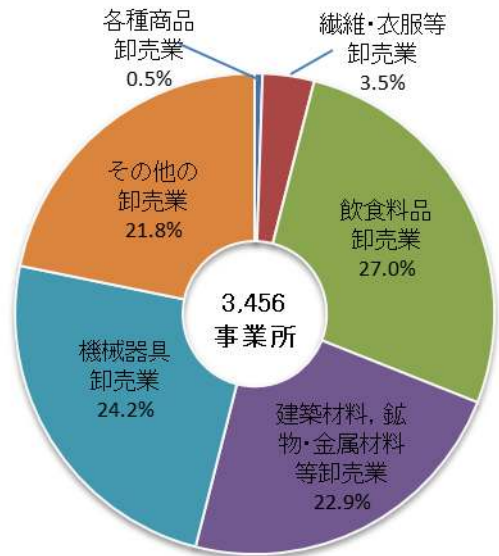
平成28年6月1日現在の事業所数は、卸売業が3,456事業所、小売業が10,709事業所となっております。

### (1) 産業別の状況

#### 卸売業

卸売業の産業別(中分類)の構成をみると、「飲食料品卸売業」が934事業所(構成比27.0%)と最も高く、次いで「機械器具卸売業」が838事業所(同24.2%)、「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」が793事業所(同22.9%)となっており、これら上位3産業で卸売業全体の約4分の3を占めています。【図1-1】

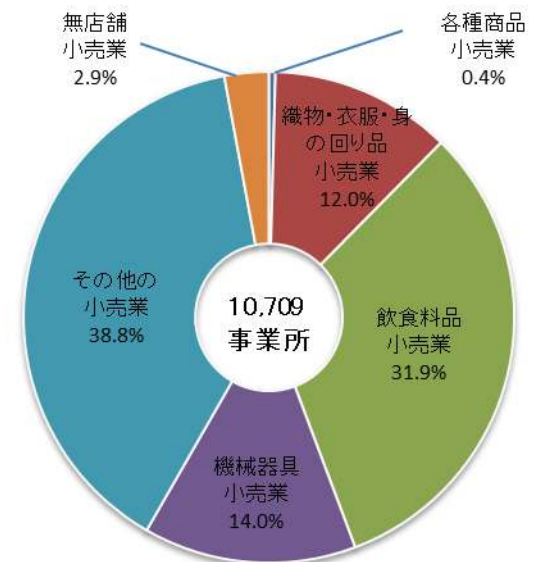
平成28年 図1-1 卸売業 産業別事業所数構成比



平成28年 図1-2 小売業 産業別事業所数構成比

#### 小売業

小売業の産業別(中分類)の構成をみると、「その他の小売業」が4,152事業所(構成比38.8%)と最も高く、次いで「飲食料品小売業」が3,415事業所(同31.9%)となっており、これら上位2産業で全体の7割を占めています。【図1-2】



【表 1】卸売業・小売業の産業別事業所数

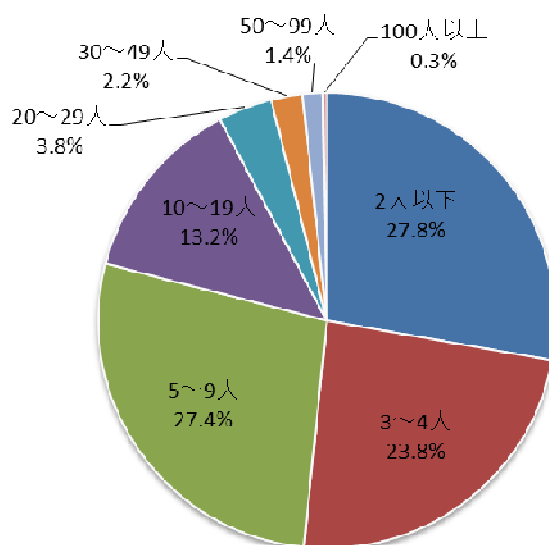
産業分類	事業所数	
	平成28年	構成比 (%)
卸売業、小売業合計	14,165	-
卸売業計	3,456	100.0
50 各種商品卸売業	18	0.5
51 繊維・衣服等卸売業	120	3.5
52 飲食料品卸売業	934	27.0
53 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	793	22.9
54 機械器具卸売業	838	24.2
55 その他の卸売業	753	21.8
小売業計	10,709	100.0
56 各種商品小売業	46	0.4
57 織物・衣服・身の回り品小売業	1,281	12.0
58 飲食料品小売業	3,415	31.9
59 機械器具小売業	1,502	14.0
60 その他の小売業	4,152	38.8
61 無店舗小売業	313	2.9

(2) 従業者規模別の事業所数の状況

**卸 売 業**

卸売業の従業者規模別（8階層）の構成をみると、「2人以下」が960事業所（構成比27.8%）と最も高く、次いで「5～9人」が947事業所（同27.4%）、「3～4人」が824事業所（同23.8%）となっており、これら9人以下の従業者規模が卸売業全体の8割弱を占めています。【図2-1】

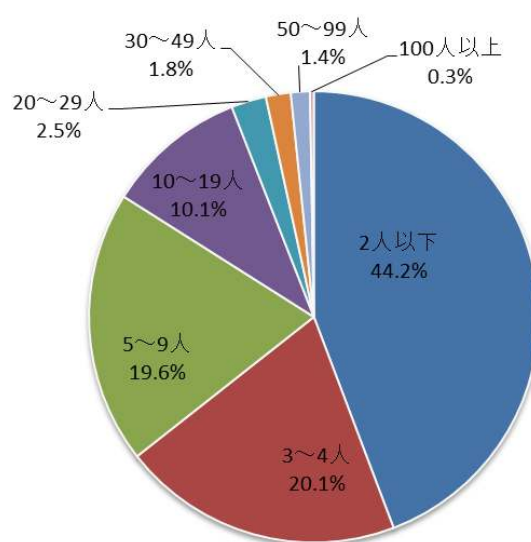
平成28年 図2-1 卸売業 従業者規模別事業所数構成比



**小 売 業**

小売業の従業者規模別（8階層）の構成をみると、「2人以下」が4,738事業所（構成比44.2%）と最も高く、次いで「3～4人」が2,157事業所（同20.1%）、「5～9人」が1,080事業所（同19.6%）となっており、これら9人以下の従業者規模が小売業全体の8割強を占めています。【図2-2】

平成28年 図2-2 小売業 従業者規模別事業所数構成比

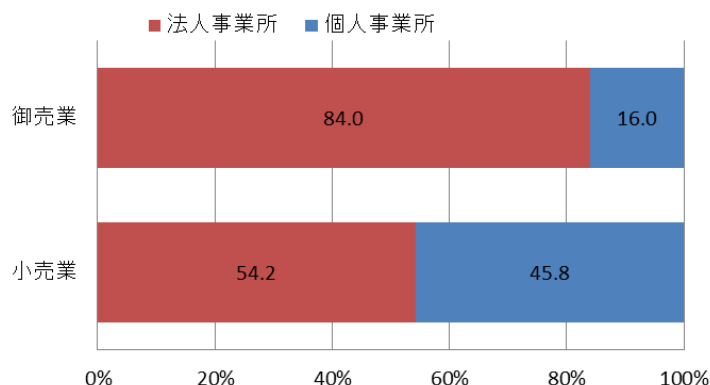


### (3) 経営組織(法人・個人)別の状況

事業所数の法人・個人別の構成比をみると、卸売業は「法人事業所」が2,902事業所(構成比84.0%)、「個人事業所」が554事業所(同16.0%)となっております。

一方、小売業は「法人事業所」が5,808事業所(同54.2%)、「個人事業所」が4,901事業所(同45.8%)となっております。【図3】

平成28年 図3 経営組織別の事業所数構成比

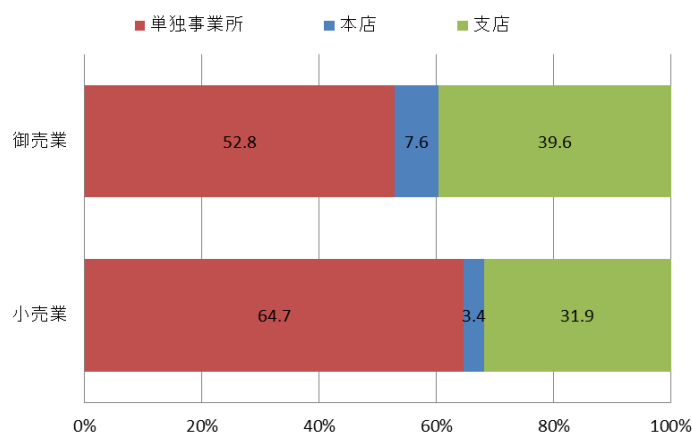


### (4) 単独事業所・本店・支店別の状況

事業所数を単独事業所・本店・支店別で構成をみると、卸売業は「単独事業所」が1,825事業所(構成比52.8%)と最も高く、次いで「支店」が1,368事業所(同39.6%)、「本店」が263事業所(同7.6%)の順となっております。

小売業においても「単独事業所」が6,926事業所(同64.7%)と最も高く、次いで「支店」が3,421事業所(同31.9%)、「本店」が362事業所(同3.4%)の順となっております。【図4】

平成28年 図4 単独事業所・本店・支店別の事業所数構成比



【表2】卸売業・小売業の単独事業所・本店・支店別の状況

年次	卸売・小売の別		事業所数		
			単独事業所	本店	支店
28年	計	合計	8,751	625	4,789
		法人	3,354	621	4,735
		個人	5,397	4	54
	卸売業	合計	1,825	263	1,368
		法人	1,271	263	1,368
		個人	554	-	-
	小売業	合計	6,926	362	3,421
法人		2,083	358	3,367	
個人		4,843	4	54	

(注)「個人」には「法人でない団体」を含む。

## 2 従業者数

卸売業	27,825人
小売業	71,082人
合計	98,907人

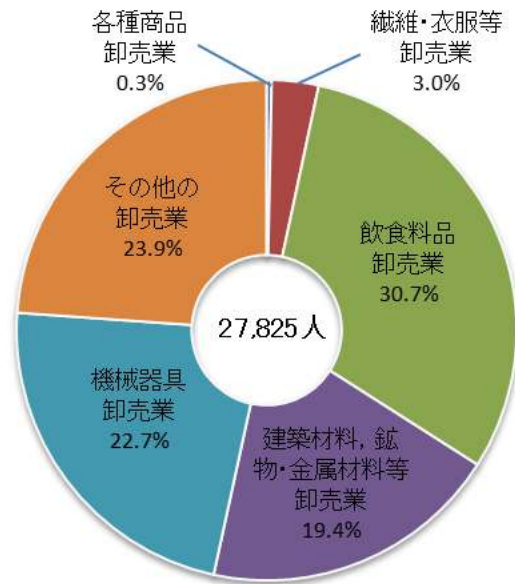
平成28年6月1日現在の従業者数は、卸売業が27,825人、小売業が71,082人となっております。

### (1) 産業別の状況

#### 卸売業

卸売業の産業別（中分類）の構成をみると、「飲食料品卸売業」が8,539人（構成比30.7%）と最も高く、次いで「その他の卸売業」が6,647人（同23.9%）、「機械器具卸売業」が6,319人（同22.7%）となっており、これら上位3産業で卸売業全体の4分の3を占めています。【図5-1】

平成28年 図5-1 卸売業 産業別従業者数構成比

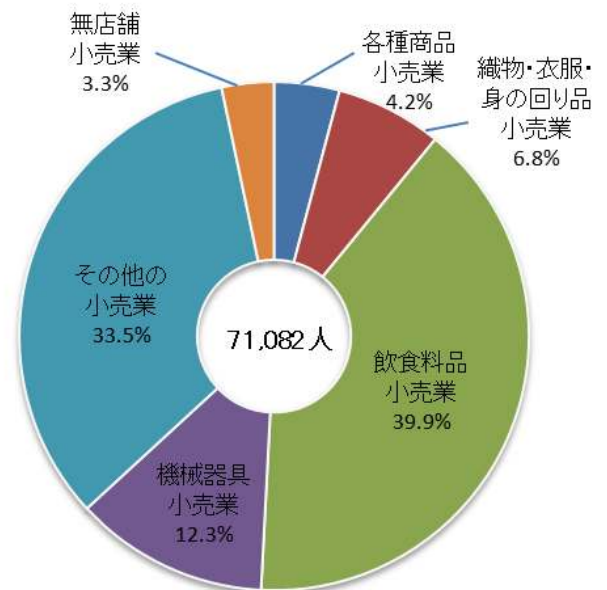


#### 小売業

小売業の産業別（中分類）の構成をみると、「飲食料品小売業」が28,358人（構成比39.9%）と最も高く、次いで「その他の小売業」が23,821人（同33.5%）、「機械器具小売業」が8,777人（同12.3%）となっており、これら上位3産業で、全体の8割強を占めています。

【図5-2】

平成28年 図5-2 小売業 産業別従業者数構成比



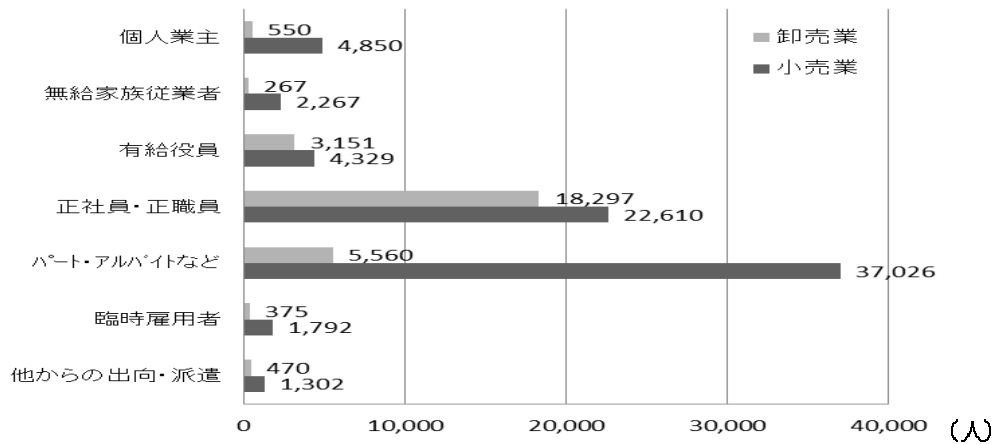
【表 3】卸売業・小売業の産業別従業者数

産業分類	従業者数(人)	
	平成28年	構成比(%)
卸売業、小売業合計	98,907	-
卸売業計	27,825	100.0
50 各種商品卸売業	91	0.3
51 繊維・衣服等卸売業	841	3.0
52 飲食料品卸売業	8,539	30.7
53 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	5,388	19.4
54 機械器具卸売業	6,319	22.7
55 その他の卸売業	6,647	23.9
小売業計	71,082	100.0
56 各種商品小売業	2,951	4.2
57 織物・衣服・身の回り品小売業	4,812	6.8
58 飲食料品小売業	28,358	39.9
59 機械器具小売業	8,777	12.3
60 その他の小売業	23,821	33.5
61 無店舗小売業	2,363	3.3

(2) 就業者数・従業者数の内訳

就業者数(102,432人)の内訳をみると、「パート・アルバイト等」が42,586人で最も多く、次いで「正社員・正職員」が40,907人、「有給役員」が7,480人の順となっています。【図6、表4】

平成28年 図6 就業者数の内訳



【表 4】卸売業・小売業の就業者数・従業者数の内訳

年次	卸売業 小売業の別	就業者数	従業者数	＜従業者数内訳＞							臨時雇用者数	従業者・臨時雇用者のうち他からの派遣従業者数	他からの出向・派遣従業者数
				個人業主	無給家族従業者	有給役員	常用雇用者数	＜常用雇用者数内訳＞					
								正社員・正職員	パート・アルバイトなど				
28年	計	102,432	98,907	5,400	2,534	7,480	83,493	40,907	42,586	2,167	414	1,772	
	卸売業	28,352	27,825	550	267	3,151	23,857	18,297	5,560	375	318	470	
	小売業	74,080	71,082	4,850	2,267	4,329	59,636	22,610	37,026	1,792	96	1,302	

(注) 従業者とは、「個人業主」、「無給家族従業者」、「有給役員」及び「常用雇用者」の計であり、「臨時雇用者」は含めていない。

就業者とは、「従業者」に「臨時雇用者」及び「他からの出向・派遣従業者」を合わせ「従業者・臨時雇用者のうち他への派遣従業者」を除いたものである。

### 3 年間商品販売額

卸売業	2兆3,328億円
小売業	1兆4,716億円
合計	3兆8,044億円

平成27年1月1日から同年12月31日までの1年間の年間商品販売額は、卸売業が2兆3,328億円、小売業が1兆4,716億円となっております。

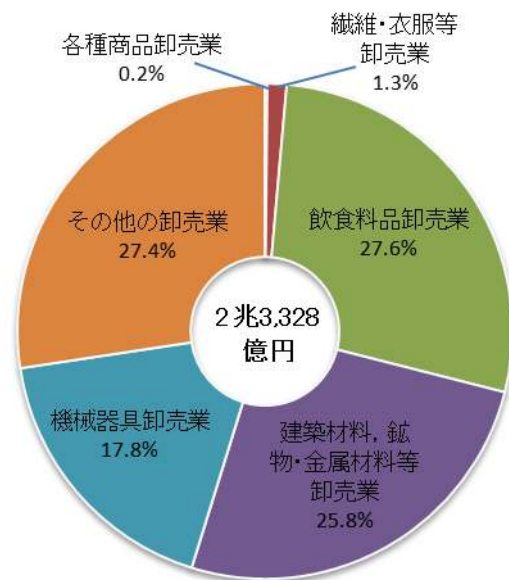
#### (1) 産業別の状況

##### 卸売業

卸売業の産業別（中分類）の構成をみると、「飲食料品卸売業」が6,429億円（構成比27.6%）と最も高く、次いで「その他の卸売業」が6,389億円（同27.4%）、「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」が6,025億円（同25.8%）となっており、これら上位3産業で卸売業全体の8割強を占めています。

【図7-1】

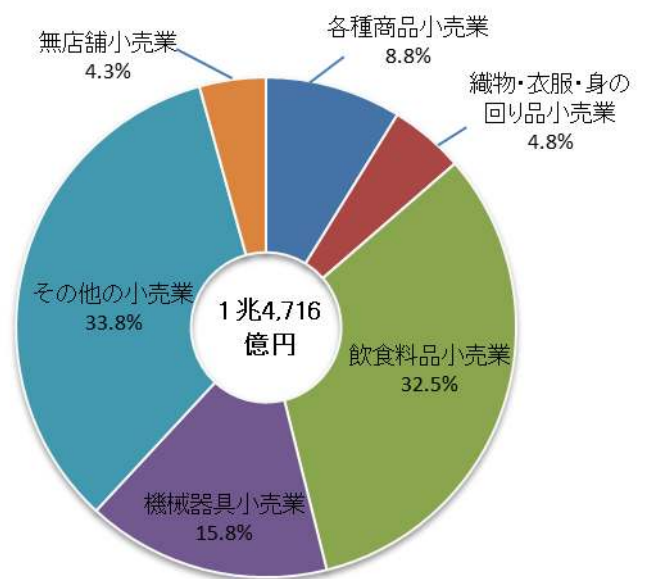
平成28年 図7-1 卸売業 産業別年間商品販売額構成比



##### 小売業

小売業の産業別（中分類）の構成をみると、「その他の小売業」が4,974億円（構成比33.8%）と最も高く、次いで「飲食料品小売業」が4,779億円（同32.5%）、「械機器具小売業」が2,324億円（15.8%）となっており、これら上位3産業で全体の8割強を占めています。【図7-2】

平成28年 図7-2 小売業 産業別年間商品販売額構成比





【表5】卸売業・小売業の産業別年間商品販売額

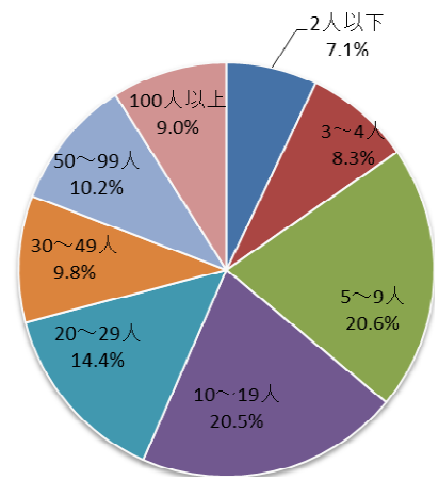
産業分類	年間商品販売額(百万円)	
	平成27年	構成比(%)
卸売業、小売業合計	3,804,387	—
卸売業計	2,332,819	100.0
50 各種商品卸売業	3,547	0.2
51 繊維・衣服等卸売業	29,231	1.3
52 飲食料品卸売業	642,863	27.6
53 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	602,468	25.8
54 機械器具卸売業	415,846	17.8
55 その他の卸売業	638,864	27.4
小売業計	1,471,569	100.0
56 各種商品小売業	129,462	8.8
57 織物・衣服・身の回り品小売業	71,099	4.8
58 飲食料品小売業	477,869	32.5
59 機械器具小売業	232,425	15.8
60 その他の小売業	497,395	33.8
61 無店舗小売業	63,319	4.3

(2) 従業者規模別の年間商品販売額の状況

卸売業

卸売業の従業者規模別(8階層)の構成をみると、「5~9人」が4,816億円(構成比20.6%)と最も高く、次いで「10~19人」が4,796億円(同20.5%)、「20~29人」が3,354億円(14.4%)などとなっています。【図8-1】

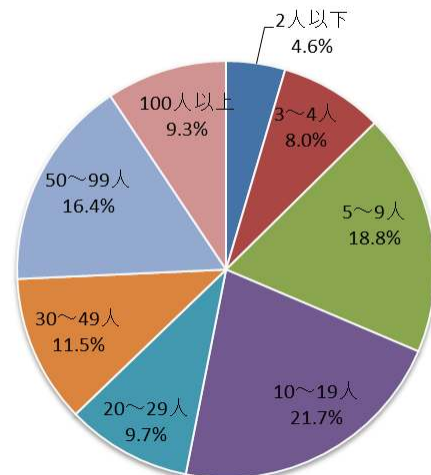
平成27年 図8-1 卸売業 従業者規模別年間商品販売額構成比



小売業

小売業の従業者規模別(8階層)の構成をみると、「10~19人」が3,191億円(構成比21.7%)と最も高く、次いで「5~9人」が2,769億円(同18.8%)、「50~99人」が2,410億円(16.4%)などとなっています。【図8-2】

平成27年 図8-2 小売業 従業者規模別年間商品販売額構成比





## 4 売場面積（小売業）

小 売 業 1 8 2 万 3 , 7 0 9 ㎡

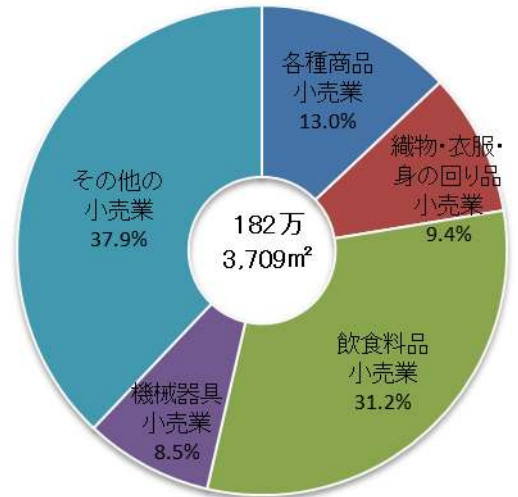
平成 28 年 6 月 1 日現在の小売業の売場面積は、182 万 3,709 ㎡となっております。

### （1）産業別の状況

#### 小 売 業

産業別（中分類）の構成をみると、「その他の小売業」が 691,668 ㎡（構成比 37.9%）と最も高く、次いで、「飲食料品小売業」が 569,340 ㎡（同 31.2%）、「各種商品小売業」が 236,382 ㎡（同 13.0%）となっており、これら上位 3 産業で全体の 8 割強を占めています。【表 6、図 9】

平成28年 図9 小売業 産業別売場面積構成比



【表 6】小売業の産業別売場面積

産業分類	売場面積 (㎡)	
	平成28年	構成比 (%)
小売業計	1,823,709	100.0
56 各種商品小売業	236,382	13.0
57 織物・衣服・身の回り品小売業	172,027	9.4
58 飲食料品小売業	569,340	31.2
59 機械器具小売業	154,292	8.5
60 その他の小売業	691,668	37.9
61 無店舗小売業	-	-

(注1)牛乳小売業(宅配専門)、自動車小売業(新車・中古)、建具小売業、畳小売業、ガソリンスタンド、新聞小売業(宅配専門)の事業所については、売場面積の調査を行っていない。

(注2)売場面積には個人経営は含まない。

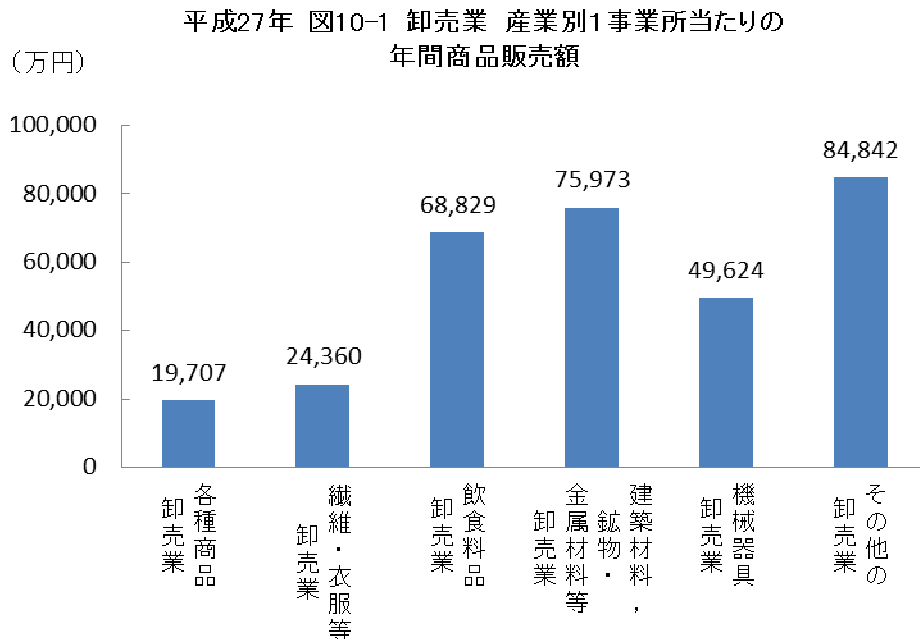
## 5 販売効率

### (1) 1事業所当たりの年間商品販売額

#### 卸売業

卸売業の1事業所当たりの年間商品販売額は6億7,501万円となりました。

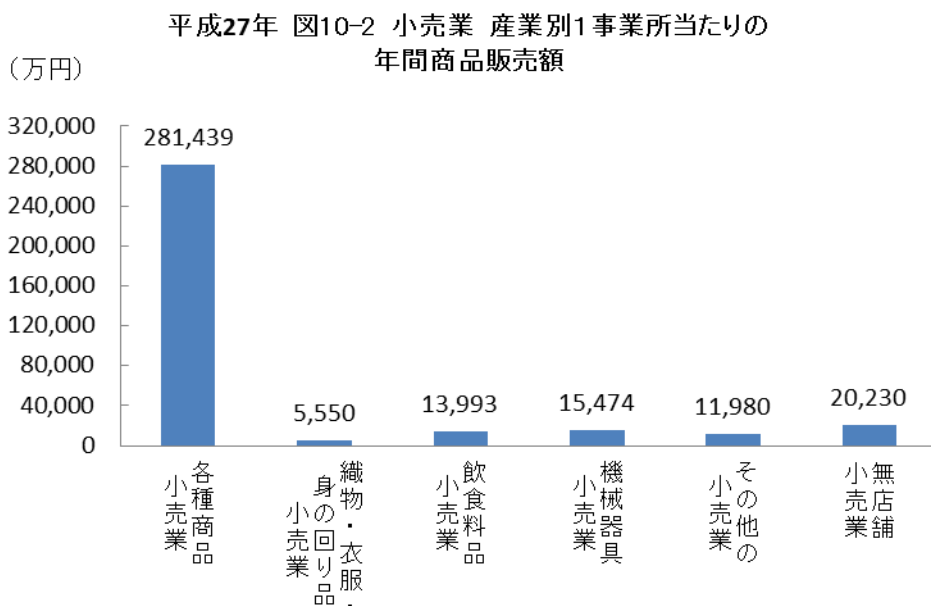
産業別(中分類)にみると、「その他の卸売業」が8億4,842万円で最も高く、次いで「建築材料, 鉱物・金属材料等卸売業」が7億5,973万円、「飲食料品卸売業」が6億8,829万円の順となっています。【図10-1】



#### 小売業

小売業の1事業所当たりの年間商品販売額は1億3,741万円となりました。

産業別(中分類)にみると、「各種商品小売業」が28億1,439万円で群を抜いて高く、次いで「無店舗小売業」が2億230万円、「機械器具小売業」が、1億5,474万円の順となっています。【図10-2】

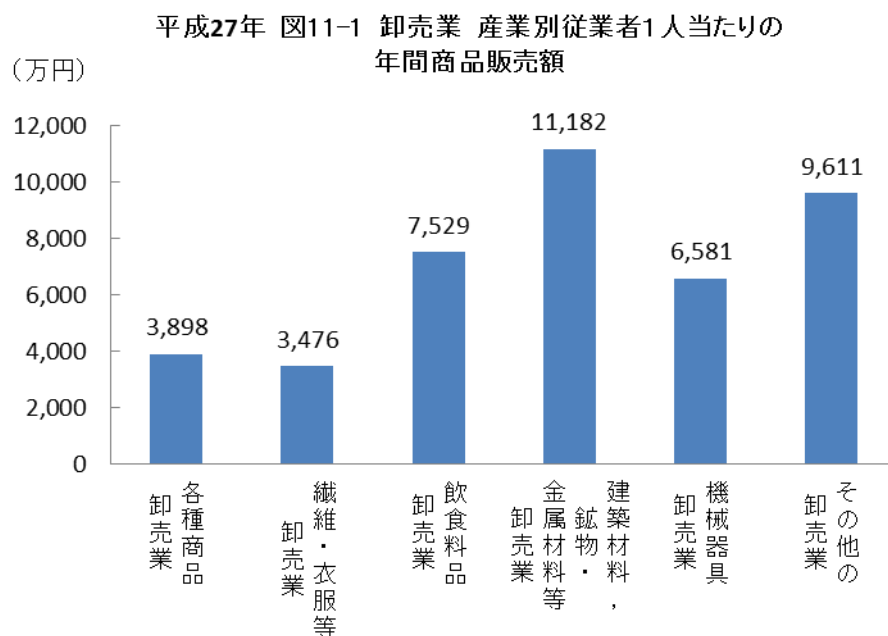


## (2) 従業者1人当たりの年間商品販売額

### 卸 売 業

卸売業の従業者1人当たりの年間商品販売額は8,384万円となりました。

産業別(中分類)にみると、「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」が1億1,182万円で最も高く、次いで「その他の卸売業」が9,611万円、「飲食料品卸売業」が7,529万円の順となっています。【図11-1】



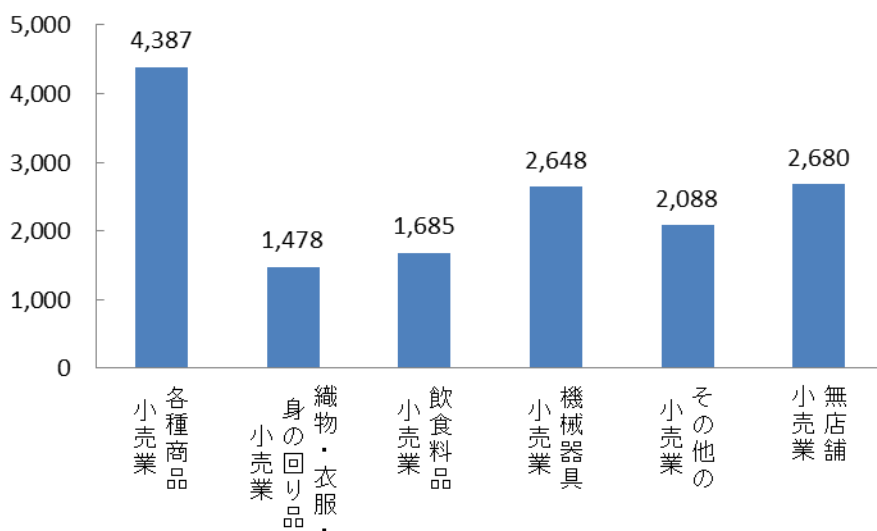
### 小 売 業

小売業の従業者1人当たりの年間商品販売額は2,070万円となりました。

産業別(中分類)にみると、「各種商品小売業」が4,387万円で最も高く、次いで「無店舗小売業」が2,680万円、「機械器具小売業」が2,648万円の順となっています。

【図11-2】

平成27年 図11-2 小売業 産業別従業者1人当たりの年間商品販売額



【表 7】 卸売業・小売業の産業別販売効率

産業分類	平成27年	
	1事業所当たり の年間商品販 売額 (万円)	従業者1人当たり の年間商品販売 額 (万円)
卸売業、小売業合計	26,858	3,846
卸売業計	67,501	8,384
50 各種商品卸売業	19,707	3,898
51 繊維・衣服等卸売業	24,360	3,476
52 飲食料品卸売業	68,829	7,529
53 建築材料, 鉱物・金属材料等卸売業	75,973	11,182
54 機械器具卸売業	49,624	6,581
55 その他の卸売業	84,842	9,611
小売業計	13,741	2,070
56 各種商品小売業	281,439	4,387
57 織物・衣服・身の回り品小売業	5,550	1,478
58 飲食料品小売業	13,993	1,685
59 機械器具小売業	15,474	2,648
60 その他の小売業	11,980	2,088
61 無店舗小売業	20,230	2,680